



代表の片山さん(右端)と会員たち

農業女性グループのマルシェ大人気

やまなし農業女子 サクランボや野菜、加工品など百貨店で販売

【山梨】女性農業者グループ「やまなし農業女子」は6月8日から12日までの5日間、甲府市の岡島百貨店でマルシェを開いた。

会員が栽培したサクランボや季節野菜、ジンジャーシロップや地元有名カフェとコラボしたトウモロコシのシフォンケーキなどを販売。多くの人が来場し、盛り上がりを見せた。

同グループは農水省「農業女子プロジェクト」に参加した10人が中心となり2019年に発足、現在40人で活動している。マルシェを中心に、企業や団体とコラボした商品やサービスの開発、SNSなどを利用した山梨の農業ライブを発信する広報活動、意見交換などを行う勉強会など、精力的に活動している。

代表の片山京子さんは「マルシェを通じて消費者との距離が近くなればうれしい。今後山梨の農業を盛り上げていきたい」と話す。

詳細は、ホームページ(yamanashi.com)参照。

東日本版

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

新聞

全国農業